

松田町の将来へ多くの提言をいただき、ありがとうございました

松田創生に向けて！

「町長と語るうー！ おもてなしのまちづくり座談会」の結果を速報します

10月13日から11月2日にかけて、町内の14会場で座談会を開催したところ、223人の参加があり、限られた時間の中でしたが、真剣に将来の松田町を見据えた多くのご意見・ご提案をいただき、誠にありがとうございました。

ご意見やご提案は、松田創生に向けてさまざまな施策に反映させていくこととなりますが、今月号では、主な内容などを紹介します。【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

◆松田創生に向けて何が必要？

本紙10月号でもお知らせしましたが、人口減少時代を迎え厳しい将来が予測されるなかで、松田町としては、25年後に1万人の維持を目標とする人口ビジョンと、これを実現するための総合戦略の策定に向け審議会などで議論を重ねているところです。



今回の座談会は、地域のご要望をお伺いするとともに、地方創生に向けた「おもてなしのまちづくり」をテーマに開催しました。地域要望では、参加者より厳しい意見や指摘などをいただくこともありました。町長が答える形で進行し、地域で直接ご意見をお聴きする貴重な機会となりました。またグループ討議では、「地域でできることや不足していること」は何か？地域に眠っている魅力の再発見や活用方法を真剣に議論いただきました。

◆どうして「おもてなし」なのか？

少子高齢化による人口減少が懸念される中、交流人口増加、社会減少の抑制は喫緊の課題であり、定住人口の増加を図ることが重要です。かつて交通の要衝として栄えた松田町の歴史に根付く「おもてなし」を再構築することが町のイメージアップやブランド力の強化につながり、来町者に町のことを知って気に入っていただくことができると思っています。また、来町者だけでなく町民同士のつながりを強化していきたいとの思いから総合戦略実現のためのキーワードの一つとして位置付けていくこととしました。

グループ討議では、8月に宣言した「オール松田おもてなし宣言」を記載した模造紙に、自身の意見や提案を書き込んだ付箋を貼っていただきました。

■14会場で223人が参加されました

Table with 4 columns: 箇所, 月日, 会場, 参加者数. Lists 14 sessions across various locations with a total of 223 participants.

意見や提案は笑顔、挨拶といった手軽だけど「おもてなし」の基本となることから、今ある（眠っているものも含めて）観光資源を活用するために必要な施設整備や広報戦略まで多岐にわたりました。夢を語る視点からは、「松田と寄を繋ぐトンネルを！」といったものもありました。全て紹介することはできませんが、その概要は右下の表のとおりとなります。

オール松田おもてなし宣言の項目別の意見提案の概要（抜粋）

Table with 3 columns: NO, 項目, 主なご意見やご提案. Lists 10 items from the 'All Matsuda Omotenashi Declaration' with corresponding suggestions.

◆ご意見などに対する回答は

この座談会でいただいた要望やご意見については、内容を確認・精査して、速やかに対応すべきもの、平成28年度予算に反映するものなどに分類し、対応方針などを自治会を通じて回答させていただく予定です。また、おもてなしのまちづくりに係るご提案に関しては、松田町総合戦略などの策定に際し貴重なアイデア・意見として参考にさせていただきます。

